



ななくに峠

〔教育目標〕 教養と品格を身に付け、社会に貢献する人間の育成

八王子市立七国中学校

令和7年9月5日

七国中だより

9月号—1

2学期始業式講話より ～抜粋～ 校長 本田秀雄

おはようございます。夏休みのしおりの巻頭文に、「夏休みは自分で計画を立てて過ごすことのできる良い機会です。夏休み期間でしかできない経験をたくさんして・・・。」という内容の文章を書きました。みなさんは、夏休みを利用してどんな体験をしましたか。私は7月の下旬に人生で初の「オペラ」(椿姫)を鑑賞しました。これまで、オーケストラや合唱の鑑賞は数多く経験してきましたが、オペラ鑑賞は初挑戦。マイクを通さない迫力のあるオペラ歌手の歌声、生の壮大なオーケストラとの融合、感情表現豊かな演技など、多くの魅力を味わうことができました。また、その一方で多くの「気づき」や「学び」を体験することができました。例えば、イタリア語のセリフでの表現が自分に理解できるのだろうか。事前にパフレットに記載されている「あらすじ」を読み込んでおく必要があるのか。と心配していましたが、綴帳の上の部分に字幕が映し出されるようになっていて物語がわかりやすいようになっていること。また、演技中のオーケストラの演奏はどこから流れてくるのか。気になっていましたが、舞台と観客席の間にあるオーケストラピットで演奏していることなど、「オペラ」の魅力や楽しみ方はたくさんあるのだと感じました。機会があればまた鑑賞をして、様々な角度から堪能したいと思います。

さて、33日間の夏休みも終わり、本日、8月28日から2学期が始まります。みなさんの明るく元気な顔を見ることができて大変うれしく思います。今日からは学校での生活が基本になります。充実した2学期にするためにも、過ごし方や自分の目標を明確にしたうえで、2学期の学校生活をスタートさせてください。

2学期は120日間、1年間の中で最も長い学期です。たくさんの行事が予定され、様々な体験を通して多くのことが学べる大切な機会です。そして、学年や学級、みなさん一人一人が大きく伸びるチャンスでもあります。9月24日には合唱コンクールがあります。例年に比べて開催時期が早まり、練習期間も限られると思います。3年生にとっては、中学校生活最後の合唱コンクールですね。悔いのないように全力で取り組んでください。そして、思い出に残る素晴らしい歌声をホールに響かせてください。2年生は課題曲、自由曲ともに昨年度よりも難易度の高い選曲になると思いますが、さらにパワーアップした歌声を聴かせてください。1年生は初めての合唱コンクールですね。学年、学級が一丸となった取り組みの成果を魅せてください。また、3年生は修学旅行、2年生は農業体験、1年生は3学期に実施する校外学習の準備、太陽学級は職場体験やマラソン大会が予定されています。中学生時代にしか経験できないことや学べないことに、積極的に挑戦をして、さらに成長していくことを期待しています。

以上で、2学期始業式の話が終わります。

第4回 はちおうじっ子サミット

7月30日(木)、八王子市立いずみの森義務教育学校にて第4回はちおうじっ子サミットが開催されました。市内の公立小・中学校37の小中一貫グループ(105校)が6つのグループに分かれて、昨年度の第3回はちおうじっ子サミットのテーマ「いじめのない学校生活を実現するために、どのような取組ができるだろうか」の実践に対する成果と課題を発表しました。発表後のブロック協議では、さらに成果と課題を踏まえて、新たな目標と具体的な取組について話し合いました。七国小中一貫グループでは、太田菜々香さん(七国小5年4組)、齋藤祐太くん(七国中3年1組)が代表として参加し、七国小の取組「思いやりボックス」、七国中の取組「思いやりの虹」の成果と課題について発表し、ブロック(第5ブロック:七国小中、いずみの森義務教育学校、浅川小中、中山小中・高根小、由木中・由木東小・由木中央小、松が谷小中・鹿島小、南大沢小中・柏木小)の児童、生徒からは「目に見えてわかりやすい取組がとても良い」という意見が寄せられました。ブロック協議では具体的な取組内容について話し合わせ、第5ブロックとしての取組を全体会で発表しました。

【七国小中一貫グループの成果と課題】

○七国小学校:思いやりボックス

成果・・・思いやりが日常化した。クラスの雰囲気が良くなった。
思いやりをクラスで考える機会が増えた。隠れている思いやりを見つけた。



課題・・・毎日、振り返りをしっかりとしたほうが良かった。期間が短かった。誰かが声掛けしないと忘れてしまったり、やらなかった人がいる。

○七国中学校：思いやりの虹

成果・・・全体の半数ほどが活動に参加した。学校全体の雰囲気良くなっていった。自分から思いやりのある行動をすることが増えた。虹を作成したことで、早く完成させたいとみんなのやる気がでた。

課題・・・半数は参加しなかった。参加者は既に思いやりができていた人がほとんどで、まだ思いやりのない言動が続いた人もいた。終わったら思いやりのある行動がどんどん減っていった。

【第5グループの具体的な取組】

○あいさつ運動：強制ではなく、学校ごとにアンケートを取ってやり方や場所、人数などを決める。

○思いやり：各クラスで、思いやりのできた数だけシールを貼る。シールの数などの目標を設定する。

七国小中学校では、あいさつ運動、思いやり活動を通して、いじめのない学校生活を実現していくための取組を実行していきます。

子ども☆ミライ会議

8月31日（日）、学園都市センター12階イベントホールにて「令和7年度子ども☆ミライ会議」が開催されました。この会議は、子どもたちが、まちづくりに関して市長・教育長に提案を行い、意見交換を行うものです。今年度は、公募で集まった市内の小学生6名、中学生14名、高校生3名が子ども企画委員となって参加し、「子どもミライ提言『八王子はわたしたちがつくるまち』」を題材にしたワークショップなどの取組を経てグループ（1A、1B、2、3、4、5の6グループ）ごとにまとめた意見を市長・教育長に発表しました。七国中学校からは3年生の伊藤 ゆいな さんが参加し、1Aグループのメンバーとして「大人の目がある地域の居場所」についての意見発表をしました。提案として、もっと多くの地域に誰もが気軽に使える「はちビバ」のような公共の場の設定。例えば、午前中は赤ちゃんとその保護者が集まる「赤ちゃん広場」として育児中の親同士が交流や情報交換をできるような場所、午後は小学校や中学校が利用できるようにして、放課後の遊び場や学習スペースとして提供し、スタッフや地域のボランティアの見守りなど、安心できる環境を整備する。こうした場を地域の人たちと協力しながらつくるためのアイデアや活動を考えたいという説明がありました。各グループの発表後、初宿市長からは、「市の政策として、取入れられるものは実現に向けて進めていきたい」、安間教育長からは、「子どもと大人が一緒に遊べる場所が、自分たちでつくれるんだなということを皆さんの熱意から感じ取ることができました」というお話をいただきました。八王子の未来に責任をもって、まちづくりに参画しようとする子どもたちの強い思いと熱意が感じられる有意義な会議となりました。



道徳授業地区公開講座

9月3日（水）5校時に、道徳授業地区公開講座を開催しました。各学年の「主題」と「ねらい」は以下の通りです。

学 年	主 題	ねらい
1 学年	勤労の尊さや意義	生徒は夏季休業中「身の回りの大人の職業調べ」という宿題を通して、職業への興味・関心をもち、自分の将来に向き合うための第一歩を踏み出したばかりである。さらに、第二学年の一学期に実施する職業体験も視野に入れ、本授業では「働く」ということは自分の幸福追求、収入、生活維持の面と、役割を果たして社会を支える面があることに気づき、多面的・多角的な見方によって、適切な進路選択、職業選択をしようとする道徳的態度を育てる。
2 学年	心に留めて考え抜く態度	戦争体験者の考え方、それを受け継ごうとする子の考え方を通して、時間を経て捉え直す態度や姿勢をつくる。 本主題は、学習指導要領「A 希望と勇気、克己と強い意志」に位置づけられる考える。人には言えないようなつらい体験、答えがすぐに見つけれられないような体験に対し、どう乗り越える方向性を見出すのか。そのヒントを探らせたい。

3学年	礼儀の意義	校長先生との模擬面接での主人公の戸惑いを通して、時と場合に応じた適切な言動について考える。またそれを、自分の今後に生かす。 本主題は、学習指導要領「B 礼儀」に位置づけられるが、単に礼儀とは何かを考えるだけでなく、生徒の実生活に関係がある。「入学試験での模擬面接」という題材を扱うことで、他者にどのようにみられるのかということにも視野を広げられるようにしたい。
太陽学級	自己を見つめる	本学級では、学期ごとに生活目標を自ら揚げ、学期の終わりにみんなの前で反省や良かったことを発表する場面がある。その時に、反省点はよく発言しているが、良かったことが見つけられず発言しない人が多い。よって、長所も短所も改めて見つめなおし、「リフレーミング」の方法を介して、自己を見つめる視点の幅を増やし、自己肯定感につなげていきたい。 指導のねらいとして、人それぞれに固有のよさがあることを理解し、その発見と自己受容、自己理解に努め、自分らしく生きようとする態度を育む。

道徳授業地区公開講座につきまして、多くの保護者・地域の皆様にご参観いただきましてありがとうございました。また、第2部の協議会におきまして授業者からの自評を受け、多くのご意見、ご感想をいただきました。さらなる本校の道徳授業の改善に努めていきます。



1 学年



2 学年



3 学年



太陽学級

七国中生の頑張り

8月までに行われた大会等の結果です。[敬称略]

◆ 卓球部

【令和7年度 多摩地区選手権卓球大会】(7/28)
男子団体七国 A 準優勝 女子団体七国 A 優勝
【令和7年度 関東中学校卓球大会(所沢総合体育館)】
(8/8)
女子団体出場(久永 由良、菅原、川島、江川、外館)
予選1試合目 七国中● 2-3 野田二中(千葉3位)
予選2試合目 七国中● 1-3 光丘中(神奈川2位)
※ 予選3位のため、予選敗退
【令和7年度 東京カデット大会】(8/18)
男子14歳以下Bクラス 準優勝 岡田 守優
男子14歳以下Cクラス 1組優勝 芳賀 蒼生
2組優勝 山下 澄空
第3位 大石 一樹
女子14歳以下Bクラス 第3位 ムガブル 天音
第3位 田中 零
男子13歳以下Bクラス 準優勝 豊福 土馬
女子13歳以下Bクラス 準優勝 伊地知 南希
第3位 佐藤 史織

◆ 和太鼓

【ふるさと伝承由井雷太鼓】
和太鼓指導・地域貢献活動表彰
芳賀 陽向(3-1)

◆ 水泳競技

【令和7年度 全国中学校体育大会
第65回全国中学校水泳競技大会】
第1位 谷川 千紗翔

◆ 吹奏楽部

【令和7年度 第65回東京都吹
奏楽コンクール】
A組 銀賞

□ 拠点校部活動

◆ 剣道部

【令和7年度 第45回八王子市中学校夏季
剣道大会】

女子個人戦 準優勝 石垣 翔子

女子団体戦 優勝 石垣 翔子 船戸 維月

◆ 硬式テニス部

【令和7年度 八王子市春季テニス大会】

女子団体 優勝 東 樹那

【令和7年度 多摩地区中学校テニス大会】

女子団体 優勝 東 樹那

教育委員会より

不登校の子どもたちを支援する学校等の説明会

八王子市には、「高尾山学園」をはじめ、不登校の子どもたちを支援する学校等がいくつかあります。指導内容やスタッフ、申込みのシステム等にそれぞれ特色があります。そこで、お子さんの状態や必要性に応じてご利用いただくために説明会を開催致します。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対 象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日 時 10月4日（土） 午前10時～正午まで
3. 会 場 八王子市教育センター 大会議室
4. 内 容 （1）高尾山学園・適応指導教室・総合教育相談室の概要説明
（2）教育センター内見学
（3）各施設の利用に関する相談
5. 定 員 100名（先着順）
6. 受付開始日 令和7年9月15日（月）
こちらの2次元コードからお申し込みください。インターネット環境がない場合は電話による申し込みも可能です。下記の電話へご連絡ください。

<https://logoform.jp/form/iapr/1129079>



7. 問合せ・電話での申し込み
高尾山学園内 教育指導課登校支援相談担当：663-3216